

事業番号	06 02 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	地球温暖化対策事業費	部局	環境部	課・室	環境政策課ゼロカーボン推進室
		実施期間	H25 ~	E-mail	zerocarbon@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	⑧再生可能エネルギー100%地域をめざし自給率を上昇				
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進 4-5 地球環境への貢献				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】	<ul style="list-style-type: none"> 県内の平成30年度の温室効果ガス(以下「GHG」という。)総排出量は、基準年度の平成22年度に対し7.5%減の1,478万トン。 GHGの排出を抑制するため、令和3年6月策定の「長野県ゼロカーボン戦略」に基づき、徹底的な省エネルギーと再生可能エネルギーの普及拡大を推進する施策を展開。
	【目指す姿】	<ul style="list-style-type: none"> 県内のGHG正味排出量を、R12(2030)年度にH22(2010)年度比6割削減、R32(2050)年度でゼロ 大規模事業者のGHG総排出量を第3次計画期間(R2からR4まで)の最終年度(R4)でR元比3%削減 県有施設のGHG総排出量をR12(2030)年度にH22(2010)年度比60%以上削減
	【実施内容】	家庭及び事業者に対する省エネルギーの取組支援 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	事業活動温暖化対策計画書提出事業者のGHG排出削減量	%	H30実績(H28比) 1.4%増	R1実績(H28比) △3.7%	↑	R2実績(R元比) △3.9%	↑	R2実績(R元比) △1%	達成
2	県のGHG総排出量	t-CO2	62,344	64,557	↑	66,746	↓	59,712	未達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	2,772	0
当初予算額	76,615	70,273	62,031
補正予算額	1,656	6,212	-1,373
合計(A)	78,271	79,257	60,658
うち一般財源	68,239	62,872	50,140
決算額(B)	71,972	67,431	55,420
職員数(人)	7.3	6.1	6.1

成果指標及び目標値の設定理由	<p>1.一定規模以上の事業者によるCO2排出状況を把握する指標のため(事業で前年度比△1%を目標)</p> <p>2.県機関もGHGの排出事業者(毎年度、排出量の多い方から10番目以内)であり、2050ゼロカーボン実現のため、率先してGHG排出量を削減する必要があるため</p>
達成状況の分析	<p>1.事業活動温暖化対策計画書制度の対象事業者の温室効果ガス排出量は、令和2年度実績で3.9%減(R元比)となり、目標を達成している。新型コロナウイルス感染拡大による影響はあるものの、省エネ機器への更新等により基準年度から減少</p> <p>2.県機関のGHG総排出量は、施設の省エネ改修や照明等のLED化など省エネの取組が進展しているものの、目標達成に向け、更なる取組が必要</p>

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓信州エネルギーマネジメント支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 大規模事業者対策 エネルギーを一定規模以上使用する事業者に対し、3か年の計画書等の提出を義務付け、省エネや再エネに関する助言や現地確認による指導、取組に応じた評価・表彰等、事業者の省エネ対策を統合的に支援 中小規模事業者対策 省エネ対策に係る診断を行い、省エネ項目を提案するとともに、製品のライフサイクル全体の環境負荷を数値化する等、支援を拡充。各種団体や金融機関等との連携を検討 エネルギー(電力)供給事業者対策 エネルギー(電力)を県内に供給する事業者等に対し、3か年の計画書等の提出を義務付け、その分析等を行い、需要家の低炭素電力へのスイッチングを促進する施策を検討 ✓家庭の省エネサポート制度運営事業 <ul style="list-style-type: none"> 業務の中で家庭と接する機会のある事業者と連携し、個々の家庭に直接又はインターネット等を通じて省エネアドバイスを実施 ✓建築物の省エネ改修サポート制度運営事業 <ul style="list-style-type: none"> 既存建築物の省エネルギー改修を促進するため、一般県民向けセミナー及び既存建築物のエネルギー性能等に関する簡易診断等を行い、具体的な省エネ改修の検討に必要な情報を提供 	<p>長野県の事業活動温暖化対策計画書制度のイメージ</p> <p>建築物の省エネ改修サポート制度のイメージ</p>
		<p>県民で行う建物調査や、所有者からの希望を聞いて住宅や店舗等を訪問する際、ツールを用いて建物の省エネ性能を簡易診断し、調査結果と併せて省エネ効果診断書を所有者に伝える。</p>

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするため、より一層の省エネや再エネ導入の促進が必要。 県のGHG総排出量の削減には、全職員が気候変動に対する危機感を共有し、常に環境配慮の視点を持って事務事業に取り組むとともに、あらゆる政策に気候変動対策の観点を取り入れ、徹底的な省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの普及拡大に取り組むことが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業活動温暖化対策計画書制度を運用。 同計画書の提出を各種補助金の要件とすること等を検討するなど、提出義務のない事業者にも制度への参画を促すことにより、一層の省エネや再エネ導入の促進を図る。 また省エネ診断による指導も併せて実施していく。 「第6次長野県職員率先実行計画」に基づき、施設のゼロエネ化や公用車の電動化、再エネ電力への切替え等を推進するほか、新たな取組にも積極的にチャレンジすることにより、温室効果ガス排出量を削減。

事業番号	06 02 01	細事業一覧 (令和3年度実施事業分)			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	地球温暖化対策事業費		部局	環境部	課・室	環境政策課ゼロカーボン推進室		

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	地球温暖化対策事業費	71,972 千円	67,431 千円	55,420 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	信州エネルギーマネジメント推進事業	委託 直接	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動温暖化対策計画書制度の円滑な運用のため、説明会(webによる動画配信)を実施。相談窓口設置による問い合わせ対応や現地確認による指導等を実施した。 現地確認実施件数:23件 委託先:中外テクノス(株) 主に宿泊施設等の業務部門における中小規模事業者を対象として省エネ診断を実施し、現状や対策について助言を行った。(診断事業者19者) 大規模事業者に対する事業活動温暖化対策計画書等の内容調査、技術的助言及び立ち入り調査業務を行う省エネルギー技術指導員を配置している。 	
2	家庭の省エネサポート制度運営事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 制度の円滑な運用のため、ヘルプデスクを設置。各事業者への技術的な支援とアドバイザーのスキルアップ研修を行った。 委託先:(一社)長野県環境保全協会 省エネサポート事業者:82者 省エネアドバイザー:475名 省エネアドバイス・診断件数:88,739件 	
3	建築物の省エネ改修サポート制度運営事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> 既存住宅の省エネルギー改修を促進するため、一般県民向けセミナーやアドバイザーのスキルアップ研修等を行った。 委託先:(公社)長野県建築士会 省エネ改修サポート事業者:57者 省エネ改修アドバイザー:61名 診断件数:11件 	